



夏休み号

平成29年7月20日

横浜市立東中田小学校

校長 天野 直美

TEL.802-0500 FAX.801-4089

WEBページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/higashinakada/>

いよいよ夏休み

副校長 江野澤 勝

暑い日が続いています。校庭のヒマワリが元気に咲き、空に浮かんでいる雲も大きくなってきました。蝉の声も一層大きくなり、近所の家の軒下にあるツバメの巣からは、かわいいヒナの顔が見え始め、親鳥が餌を一生懸命運んできています。間もなく巣立ちを感じさせられる季節となりました。

夏休みを控え、学校では先日4年生と6年生が着衣水泳の学習を行いました。服を着て水に入ると想像以上に着衣が重く感じられ、慌てて泳ごうとするとあっという間に体力が奪われます。そんな時こそ冷静に落ち着いて体を浮かせ、助けを待つことの大切さを講師の方(セントラルスポーツ)から教えていただきました。服に空気を入れたり、ペットボトルを一本胸の前で抱えたりするだけで、ずいぶん楽に浮くことができることを実感することができました。溺れるような状況にならないようにすることが一番ですが、この学習を生かし安全に関する意識を高めてくれることを願っています。

また、代表委員会では人権の取組が提案され、学年ごとに「誰もが安心して、豊かに」過ごすために自分たちができることを話し合い、学級の人権宣言をつくりました。自らを振り返ることから、皆で考えを出し合い、その中から互いに認め合うことの大切さを感じてくれたことでしょう。

そして、7月13日(木)には中田中、中田小と3校合同懇話会も行われました。自治会長、民生児童委員、PTA等多くの地域の皆様の参加をいただき、3校で目指す子どもの姿、それぞれの学校の取組を話しました。子どもたちが安心して学校生活を送り、学んでいくために、日々地域の中でも温かく見守っていただいていることを再確認しました。地域の方々は、これから行われるラジオ体操、夏祭り等様々な行事にも力を注いでくださっています。

これから始まる長い夏休み。子どもたちには、この機会を生かし、どんどん自分から地域に出て、この時期にしか経験できないことを味わってほしいと思います。長い休みを活用し学習やスポーツ、音楽等にじっくり取り組んだり、たくさんの本を読むことに挑戦したりしてほしいと思います。子ども達は「自分は何をしようかな。何をしたいかな?」とじっくり考え自分のめあて、計画を立てています。保護者の皆様には見守っていただき、必要な時にはお声掛けをお願いします。

約40日の夏休み、安全に気を付けて過ごし、8月末には皆元気に、心も体も一回り大きくなった姿を見せてくれることを楽しみにしています。よい夏休みをお過ごしください。